

前回定例会(平成21年 1月14日)以降の行政の動き

平成21年 2月 4日
新 潟 県

1 安全協定に基づく状況確認

※ 1月の月例確認(1月9日実施)は、前回お知らせ済みです。
状況確認は行いませんでした。

2 技術委員会の開催

[地震、地質・地盤に関する小委員会]

○ 平成21年 1月21日

<議題>

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所敷地周辺の地質調査結果について
- ・ これまでの検討結果について

<議事概要>

【柏崎刈羽原子力発電所敷地周辺の地質調査結果について】

<意見>

- ・ 海上からの音波探査では地下深部にある断層の存在を否定できない。地形の成り立ちを考えれば、F-B断層の北方延長部にも断層が続いている可能性はある。
- ・ 地形だけで判断するのではなく、音波探査結果も含め、あらゆる情報から総合的に判断すれば、F-B断層の北方延長部に活断層はない。

【これまでの検討状況について】

- ・ 意見が一つにまとまらない場合には、意見に重み付けをしてまとめる必要はないのかとの意見が出された。

[設備健全性、耐震安全性に関する小委員会]

○ 平成21年 1月29日

<議題>

- ・ 各号機の点検・解析の進捗状況について
- ・ 本小委員会におけるこれまでの論点及びその検討状況について
- ・ 6号機の設備健全性に係る評価結果(機器レベル)及び燃料装荷に係る安全機能の確認結果について[東京電力]
- ・ 6号機の設備健全性評価に係る報告(機器単位)及び同中間報告(燃料装荷前の系統機能試験)について[原子力安全・保安院]

<議事概要>

【これまでの検討状況について】

- ・ 大きな論点となっていた硬さ測定の位置付けについて、設備の健全性を判断する上での参考として実施したものと整理することで了解された。
- ・ ただし、硬さ測定では塑性変形が生じたか否かの判断には不確実さが残るという疑問が出され、7号機の健全性評価について引き続き議論することになった。

※ 今後の予定 「設備健全性、耐震安全性に関する小委員会」 2月10日
「地震、地質・地盤に関する小委員会」 2月18日

3 東京電力への申し入れ

○柏崎刈羽原子力発電所の運転再開に係る事前了解について(平成21年2月2日)

柏崎市が出していた発電所危険物施設に対する使用停止命令が2月3日に解除されることを受け、知事が緊急記者会見を行い、東京電力(株)社長に対し下記のとおり申し入れを行いました。

東京電力株式会社
取締役社長 清水 正孝 様

柏崎刈羽原子力発電所の運転再開に係る事前了解について

本日、柏崎市長から、柏崎刈羽原子力発電所7号機に対する緊急使用停止命令を明日解除するとの連絡がありました。

貴社に対しては、平成19年7月17日に東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所周辺地域の安全確保に関する協定書第14条第1項に基づく措置要求を行っているところであります。

貴社では先月28日に7号機の起動試験計画書(案)を原子力安全・保安院に提出したとのことですが、起動試験はそのまま営業運転につながるものであると理解しております。

については、起動試験の開始に先立ち、地域に十分説明するとともに、地元自治体の了解を得るよう改めて求めます。

新潟県知事 泉田 裕彦